

令和8年度（2026年度）

足利大学 工学部 研究生

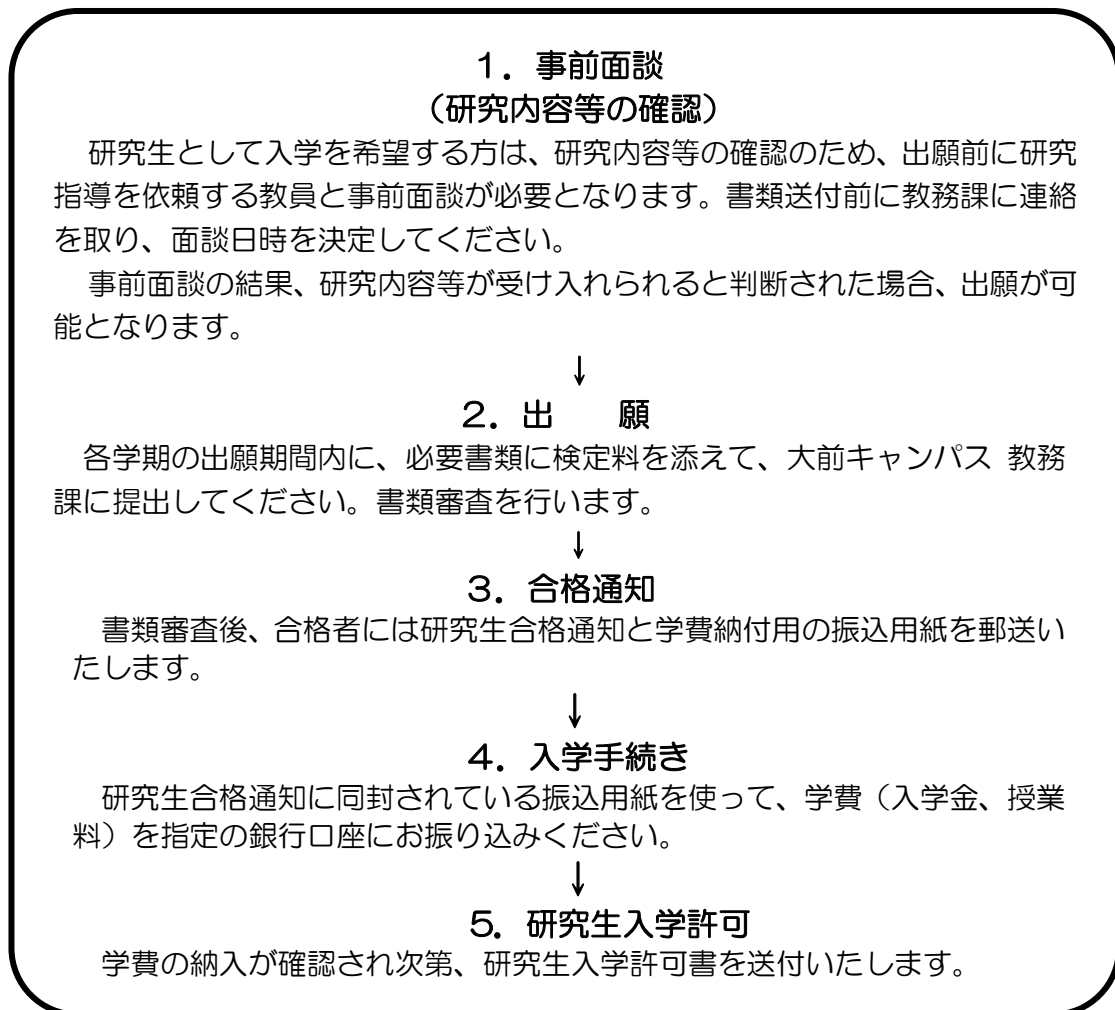
募集要項

○ 研究生制度について

研究生制度は、特定の事項について一定期間、本学での研究を希望する方を受け入れる制度です。

入学時期は原則として学期（前・後期）の初めとし、研究期間は、入学を許可された年度内で1年間又は半期が原則となります。

○ 研究生入学許可までの流れ



○ 令和8年度（2026年度）研究生 出願期間

前期：令和8年2月10日 ～ 2月27日 必着 （4月入学生）

後期：令和8年8月 3日 ～ 8月21日 必着 （9月入学生）

○ 出願資格

- 学部研究生の場合
 1. 大学を卒業した方、又は本学が大学卒業と同等以上の学力を有すると認めた方
 2. 上記の項目に拘らず、本学学部への編入学又は本学大学院への入学を希望する外国の方で、外国の大学または短期大学等を卒業した方
- 大学院研究生の場合
 1. 大学院を修了した方、又は本学が大学院を修了と同等以上の学力を有すると認めた方
 2. 上記の項目に拘らず、外国の方で、外国の大学院等に在学あるいは修了した方、並びに外国の研究所等に従事する研究者の方

○ 費用

- 検定料 30,000円
- 学費：入学金 30,000円 ※1
- 授業料 (半期) 315,000円
- (年間) 630,000円

※1：本学在籍の学部生、大学院生が引き続き研究生として入学する場合は、入学金が免除となります。

○ 必要書類（一般）

- 志願票（本学所定の用紙による、4cm×3cmの写真貼付）
- 足利大学学生証写真台紙（本学所定の用紙による、4cm×3cmの写真貼付）
- 研究生受入れ教員の内諾書又は推薦書（本学所定の用紙による）
- 履歴書
- 健康診断書
- 卒業（見込み）証明書もしくは修了（見込み）証明書（最終出身学校のもの）※2
- 成績証明書（最終出身学校のもの）※2

※2：外国の大学等の証明書は和訳もしくは英訳の添付が必要となります。

- その他必要と認められる書類

官公庁、会社その他団体からの委託の場合：研究生委託者の願書

社会人の場合：勤務先の承諾書等

○ 必要書類（本学在校生）

- 志願票（本学所定の用紙による、4cm×3cmの写真貼付）
- 足利大学学生証写真台紙（本学所定の用紙による、4cm×3cmの写真貼付）
- 研究生受入れ教員の内諾書又は推薦書（本学所定の用紙による）
- 卒業見込み証明書もしくは修了見込み証明書
- 成績証明書

○ 必要書類（留学生）

- ・志願票（本学所定の用紙による、4cm×3cm の写真貼付）
 - ・足利大学学生証写真台紙（本学所定の用紙による、4cm×3cm の写真貼付）
 - ・研究生受入れ教員の内諾書又は推薦書（本学所定の用紙）
 - ・履歴書（本学 4 年次生で卒業見込者は不要）
 - ・健康診断書（本学 4 年次生で卒業見込者は不要）
 - ・卒業（見込み）証明書もしくは修了（見込み）証明書（最終出身学校のもの）※2
 - ・成績証明書（最終出身学校のもの）※2
- ※2：外国の大学等の証明書は和訳もしくは英訳の添付が必要となります。
- ・出席状況調査票（在籍している日本語学校・専門学校等が発行したもの）
 - ・日本留学試験 成績通知書（日本留学試験を受験している場合は成績通知書の写し）
 - ・日本語能力試験 合格書（日本語能力試験 N2 以上取得しているものは合格書の写し）
 - ・パスポート（顔写真のあるページ及び上陸許可の写し）
 - ・在留カード（写し）
 - ・経費支弁書（本学所定の用紙）

○ 研究期間の延長について（本学在籍の研究生）

研究期間終了に際し継続して研究を希望する場合は、許可を得て通算 2 年の範囲内で期間を延長することができます。

（延長出願期間）

前期：令和 8 年 2 月 10 日 ～ 2 月 27 日

後期：令和 8 年 8 月 3 日 ～ 8 月 21 日

（費用）

費用は授業料のみです。検定料及び入学金は徴収しません。

（手続き）

下記の書類を教務課に提出してください。

- ・研究生研究期間延長願（本学所定の用紙による）
- ・研究生指導教員の内諾書（本学所定の用紙による）
- ・その他学部又は大学院等において必要と認められる書類

お問い合わせ

足利大学 大前キャンパス 教務課

住所：〒326-8558 栃木県足利市大前町 268-1

電話：0284-22-5733

メール：kyoumu@g.ashikaga.ac.jp